The 46th JCI Technical Conference | A. Material & Construction | Sustainable Concrete (Material aspect)

Sustainable Concrete (Material aspect)IV

座長:伊藤正憲(土木),鹿毛忠継(建築)
Thu. Jun 27, 2024 1:15 PM - 3:00 PM Room 2 (小展示室B)

[1241]Effect of atmosphere and moisture conditions during pretreatment on the results of fixed carbon dioxide content measurements of carbonated mortars

Yuki Yokokawa[1], Kosuke Yokozeki[1] (1.東洋大学)

Keywords: 炭酸化、固定二酸化炭素量、クーロメーター、前処理方法、熱分析、グローブボックス

環境配慮の観点から炭酸化コンクリートが注目されており，固定二酸化炭素量の測定方法について機器分析の検討が多くなされているものの，試料の前処理方法について検討された例は少ない。そこで，本研究では，水中養生または炭酸化養生を行ったモルタルを大気もしくは不活性ガス雰囲気に放置した試料の固定二酸化炭素量の評価を行った。その結果，不活性ガス雰囲気の試料は炭酸化が確認できなかったが，大気放置した試料は炭酸化の進行が確認された。また，試料を絶乾状態ののちに大気に放置した場合，水中養生試料は炭酸化の進行が確認されたが，炭酸化養生試料は前処理時における炭酸化の進行は確認されなかった。

©Japan Concrete Institute